

令和5年4月25日発行

町民と議会を結ぶ広報誌

太子町議会だより

和のまち

No
206

太子の春、^{らん まん}爛漫

(庁舎前にて、『太子日本語教室』の皆さん)

予算委員会……………P2～P4
3月定例会……………P5～P8
一般質問……………P8～P12
太子町!あれこれピックアップ♪…P16
～太子日本語教室～

(撮影者:出原賢治)

3月定例会

令和5年度一般会計 予算が成立、総額124億円

～中学生議会からの提案も盛り込む～

予算委員会

令和5年度一般会計予算が上程され、3月13日から15日までの3日間の日程で「予算委員会」による審議を行った。予算総額は124億3,955万8千円。高校生までの入院医療費無償化、妊産婦への支援、消防団員処遇改善など、昨秋の町長選挙で掲げられた公約「30のお約束」が多数盛り込まれた。また、様々な事業の次期計画を策定し、公約の約7割に着手できる予算案となっている。昨夏の中学生議会で提案のあった太子西中学校校舎トイレ改修事業も前倒しで実施する。

予算委員会での審議を経て、3月定例会最終日において全員賛成により可決・成立した。

主な新規事業

経営継続支援緊急対策利子補給金事業（1,340万円）

コロナ対策で国から受けた融資の返済利子支援が3年で終了となる事業者に対し、2年間の利子補給を継続する。

消防団員処遇改善事業（1,160万円）

消防団員報酬の拡充を行う。
(P7参照)



消防団の一斉放水の様子

旧庁舎跡地活用事業（2,600万円）

埋設水道管の移設工事等を実施し、旧庁舎跡地を整備する。

太子西中学校校舎トイレ改修事業（1,000万円）

洋式化が遅れていた同校校舎内トイレの改修工事の実施設計を行い、快適な教育環境の充実を図る。



※工事は令和6年度から着工

企業版ふるさと納税事業（目標額1,000万円）

地方創生に向けた取組みに対して、企業が協働（寄付）することで、地域課題の解決やまちづくりの推進を図る。

高校生入院医療費無償化事業（150万円）

従来の中学3年生までの医療費無償に加え、高校生の入院医療費を無償化する（令和6年1月診療分から所得制限なし）。

学校給食支援事業（1,350万円）

町内小中学校の給食費のうち、主食費相当額を公費で負担し子育て世帯を支援する。

妊産婦ヘルパー利用助成事業（60万円）

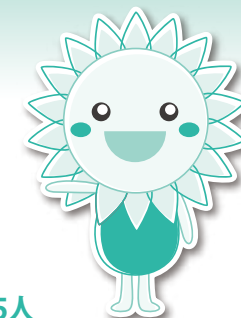
産前産後に家事・育児の支援が必要な妊産婦に対し、妊産婦ヘルパー利用に係る費用の一部を助成する。



自治体情報システム標準化対応事業（1,700万円）

国が構築する標準準拠システム（住民記録システム等）への切り替えを、令和5年度から令和7年度の3年間で実施（令和5年度実施分のみ計上）。

太子町の家計簿



太子町の令和5年度予算（一般会計）124億3,955万8,000円を、太子町の人口33,705人（R5.3.1現在）で割り、町民1人あたりに使われる369,072円を家計簿にしました。

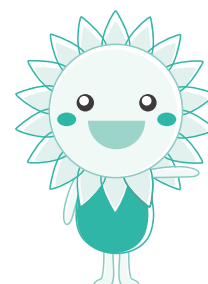
※先月の家計簿…太子町の令和4年度予算（一般会計）123億2,103万1,000円を、太子町の人口33,820人（R4.3.1現在）で割り、町民1人あたりの収入を364,312円としています。

収入（歳入）

令和5年度一般会計予算		たいしー一家の今月の家計簿		先月の家計簿
町税	40億9,262万1,000円	給料（基本給）	121,425円	116,941円
地方交付税・交付金	35億286万7,000円	（手当）	103,927円	95,506円
国・県支出金	28億6,803万2,000円	（手当）	85,092円	86,663円
使用料・手数料など	6億8,125万4,000円	パート収入	20,213円	17,914円
町債	3億1,930万円	ローン（借入金）	9,473円	15,807円
繰入金	9億6,548万4,000円	貯金の取り崩し	28,645円	31,185円
繰越金	1,000万円	繰越金	297円	296円
合計	124億3,955万8,000円	合計	369,072円	364,312円

支出（歳出）

令和5年度一般会計予算		たいしー一家の今月の家計簿		先月の家計簿
人件費	19億3,893万3,000円	食費	57,527円	54,781円
扶助費	28億4,558万3,000円	医療費	84,426円	83,858円
公債費	12億1,404万円	ローン返済	36,020円	35,144円
物件・補助費等	42億5,793万8,000円	電気代・保険料などの生活費	126,330円	111,100円
繰出金等	12億7,850万9,000円	子どもへの仕送り	37,932円	37,409円
維持補修費	8,430万2,000円	車の修繕など	2,501円	3,518円
積立金	3億5,935万2,000円	貯金	10,662円	13,532円
普通建設事業費	4億2,890万1,000円	家の改築など	12,725円	24,024円
その他	3,200万円	予備費等	949円	946円
合計	124億3,955万8,000円	合計	369,072円	364,312円



食費（人件費）・医療費（扶助費）・ローン返済（公債費）は、その支出が法令などで義務づけられている経費として「義務的経費」と呼ばれています。義務的経費が多いと、家計に余裕がないことを意味しています。太子町の令和5年度一般会計予算の歳出総額に占める義務的経費の割合は、約48%となります。

●主な質疑応答

自治体業務で活用
するネットワーク
環境の構築

問 ネットワークが一
新されるということだ
が、働き方改革に向け
てどのような構想があ
るのか。

答 国のDX計画の中
でもテレワークが推奨
されている。今後検証
しながら改革ができる
のではないかと考えて
いる。

問 働き方改革の内容
を明確にし、それに応
じた就業規則等のルー
ルの見直しが必要にな
る。並行して行うべき
ではないか。

答 必要な例規改正等、
早期に着手したい。



庁舎内1階の様子

旧庁舎跡地の活用

問 旧庁舎の埋設水道
管移設工事が上がっ
ている。旧庁舎は現在、
適応指導教室に使われ
ているが、安全対策は
大丈夫か。

答 適応指導教室につ
いては、工事に着手す
る前に別の場所に移転
するよう、調整を図り
たい。

問 一時的な移転なの
か。



旧庁舎跡地の状況

答 水道管工事後も土
地活用を見据えた計画
を持っているので、適
応指導教室が現在の旧
庁舎跡地に再度開設す
ることはない。

問 工事着手時期と、
その後の適応指導教室
の移転先は。

答 入札や工事の関係
から着手時期は現時点
では申し上げられない。
場所については教育委
員会に情報提供し、候
補地を探しているところ
である。

審査報告書の意見（一部抜粋）

歳入について

- ・町民税の税収と納税者数、
固定資産税の税収はいずれ
も順調に伸びている。今後
の長期的な見通しを立てる
とともに、将来のために必
要な先行投資にも努めるこ
と。

歳出について

- ・利便性の高いコンビニ交付
の利用が増えており、一層
の推進を期待する。
- ・地域公共交通会議において
は、町民の納得がいくよう
な交通体系を備えた計画と
なるよう、未来を見据えた
町の主体性を発揮すること。
- ・放課後児童支援員、保育士
の待遇改善による要員確保
と保育環境の改善を図るこ
と。
- ・ゲートキーパー養成講座は、
多くの研修機会を設けるな
ど、受講者をできる限り増
やすための努力・工夫を積
極的に行うこと。

予算委員会

委員長	長谷川 正信
副委員長	出原 賢治
委員	井村 淳子
〃	吉田 正之
〃	松浦 崇志
〃	桑名 幸夫

- ・聖徳太子1400年プロ
ジェクトの成果を活かし、
観光振興や地域活性化につ
ながる新たな取り組みを行
うこと。
- ・狭あい道路の改善、町道・
生活道路の維持に関して、
住民ニーズの把握に努める
こと。
- ・町立図書館と学校図書館の
相互連携、国立国会図書館
等外部機関との連携強化を
検討するなど、図書館機能
全体の向上に努めること。

※報告書全文は議会事務局ま
でお問い合わせください。

令和5年度 特別会計・企業会計当初予算

会 計 名		予 算 額	主な内容	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	31億2,321万8,000円	(歳入) 県支出金 (歳出) 保険給付費	22億8,666万9,000円 22億529万円
	介 護 保 険	26億1,668万1,000円	(歳入) 保険料 支払基金交付金 (歳出) 保険給付費	6億7,298万9,000円 6億5,925万2,000円 23億9,358万4,000円
	後 期 高 齢 者 医 療	5億5,857万2,000円	(歳入) 保険料 繰入金 (歳出) 後期高齢者医療広域連合納付金	4億2,129万4,000円 1億1,266万3,000円 5億2,693万6,000円
	墓 園 事 業	1,251万6,000円	(歳出) 墓園事業費	1,251万6,000円

会 計 名		予 算 額	主 な 内 容		
企 業 会 計	水道事業会計	収益の収入	5億3,168万5,000円	営業収益 営業外収益	4億3,354万1,000円 9,814万3,000円
		収益の支出	5億5,158万4,000円	営業費用 特別損失	5億2,325万5,000円 1,315万円
		資本の収入	3億5,228万2,000円	工事負担金 企業債 投資有価証券償還受入金	1,128万2,000円 4,100万円 3億円
		資本の支出	5億1,834万1,000円	建設改良費 企業債償還金 投資有価証券購入費	1億6,389万6,000円 4,844万5,000円 3億円
	下水道事業会計	収益の収入	11億9,898万円	営業収益 営業外収益	5億7,982万円 6億1,915万9,000円
		収益の支出	12億4,471万6,000円	営業費用 営業外費用	11億829万5,000円 1億3,392万1,000円
		資本の収入	7億8,536万6,000円	他会計出資金 企業債	5億876万5,000円 2億2,920万円
		資本の支出	11億5,346万4,000円	建設改良費 企業債償還金	2億2,841万8,000円 9億2,404万6,000円

幅広い世代の消費者被害を防止、救済するために抜本的な法改正を求める請願を採択し、意見書を提出

請願第8号

消費者被害を防止、救済するため、特定商取引法の抜本的な法改正を求める意見書を政府等に提出することを求める請願

兵庫県弁護士会より提出されていた請願について、福祉文教常任委員会で付託審査を行い、本会議で審議し全員賛成で採択した。

「特定商取引法平成28年改正における5年後見直しに基づく同法の抜本的改正」を求める意見書を国に提出

【内容】

- ①訪問販売や電話勧誘販売について、消費者があらかじめ拒絶の意思を表明した場合には勧誘してはならない制度、及び事業者の登録制の導入。
- ②SNS等のインターネットを通じた通信販売の勧誘等につき、行政規制・クーリング・オフ等を認めること、及び権利を侵害された者はSNS事業者等に対し、相手方事業者等特定する情報の開示を請求できる制度の導入。
- ③連鎖販売取引について、国による登録・確認等の開業規制の導入及び規制強化。

3月定例会補正予算

一般会計補正予算 (第7号)

人件費および事業執行に伴う関係経費の補正、繰越明許費及び債務負担行為の設定、地方債の補正。既定の予算総額からそれぞれ3億8,768万6,000円を減額し、歳入歳出予算の総額は129億4,699万2,000円である。
全員賛成により可決。



中道跨線橋修繕の様子

繰越明許費

事業名	金額
石海中部地区農地集団化等・調査設計事業	1,676万円
中道跨線橋修繕事業	2,100万円
網干線外道路整備事業	4,061万3,000円
西はりま消防組合の常備消防車両購入費負担事業	274万2,000円
小学校の感染症対策等支援事業	540万円
中学校の感染症対策等支援事業	315万円

債務負担行為

令和3年12月17日に議決された、工事損害賠償請求経費に係る訴えの提起について判決が確定するまでの間、委任契約が続くため、弁護士報酬等費用の債務負担行為を設定するものである。

国民健康保険特別会計補正予算 (第4号)

●主な質疑応答

特定健康診査等事業費 80万円減額

問 何名を予定していたところ、何名の減になるのか。

答 人数は集計できてない。当初予算は1,152万7,000円で現残額が約250万

円である。今後の見込みは約170万円なので、今回80万円を減額するものである。

介護保険特別会計補正予算(第4号)

●主な質疑応答

地域密着型介護サービス給付費 5,007万9,000円減額

問 減額が大きい。その理由は。

答 看護小規模多機能型居宅介護サービス給付費の減額であり、大きな要因としては24時間対応の訪問サービス、定期巡回、随時対応型の訪問介護看護サービスの当初予算では利用人数を月18名と見込んでいたが、実際には10名程度と利用者数の伸び悩みによるものである。

会計別の令和4年度補正予算金額

会計名	補正額	補正後の総額	主な内容
一般会計	△3億8,768万6,000円	129億4,699万2,000円	コロナワクチン接種委託料の減額 他
特別会計	国民健康保険	213万4,000円	償還金の追加 他
	介護保険	△2,102万5,000円	地域密着型介護サービス給付費負担金の減額 他
	後期高齢者医療	2,859万円	後期高齢者医療広域連合保険料納付金の追加 他
	墓園事業	202万9,000円	一般会計繰出金の追加 他
企業会計	水道事業	759万6,000円	消費税の追加 他
	下水道事業	44万円	退職手当組合特別負担金の追加 他

暮らしの中の条例

消防団員等の報酬アップ

報酬及び費用弁償に関する条例(一部改正)

地域公共交通会議委員と、いじめ問題調査委員等の報酬の追加、国からの通知等による消防団員等の報酬見直し、龍野薬剤師会の申し立てに

老人福祉センターの

休みが変わります

保健福祉会館の設置及び管理に関する条例(一部改正)

保健福祉会館東館2階で事業を行っている老人福祉センターの利用日を、防犯や管理費削減の観点から保健福祉会館と同じ月曜日(金曜日)に改正するもの。
(令和5年4月1日施行)

〈参考〉

役職	改正前	改正後	差額
分団長	22,000円	43,000円	21,000円
副分団長	11,000円	40,000円	29,000円
班長	10,000円	36,500円	26,500円
団員	10,000円	36,500円	26,500円
機能別団員	5,000円	10,000円	5,000円

出動による報酬を新設

災害に関する出動	日額(2時間以下)	2,000円
	日額(2時間超から4時間以下)	4,000円
	日額(4時間超)	8,000円
災害以外に関する出動	事案ごとに日額	1,000円



保健福祉会館の外観

国民健康保険税を

段階的に改正

国民健康保険税条例(一部改正)

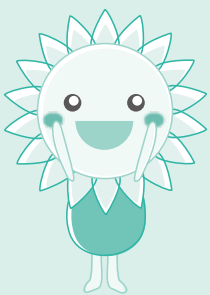
国民健康保険特別会計の財政安定化を図るため税率改定を行うもの。
(令和5年4月1日施行)

出産育児一時金の

支給額アップ

国民健康保険条例(一部改正)

出産育児一時金の支給額を40万8,000円↓最大48万8,000円に引き上げる。
産科医療補償制度の加算(1万2,000円)がある場合は、42万円↓最大50万円に引き上げる。
(令和5年4月1日施行)



人事案件

人権擁護委員の推せんにつき意見を求めることについて

大西正美(おおにし まさみ)氏を人権擁護委員に推せんすることに決定した。
任期は令和5年10月1日から令和8年9月30日までの3年間。

教育委員会の教育長の任命について



糸井香代子(いとかよこ)氏を教育長に任命することに同意した。
任期は令和5年4月1日から、前任者の残任期間である令和6年9月30日までの1年6カ月。

議員発議

議会独自の個人情報保護条例を制定

太子町議会の個人情報の保護に関する条例の制定

個人情報保護に関する法律が改正されることで、議会が法律の対象外になる。そのため、新個人情報保護法が適用される行政とは別に、個人情報の取扱いに差異が生じないように議会として条例を制定した。



桑名 幸夫 議員

遊休農地の解消と障害者の雇用確保という一石二鳥の妙案として、農業と福祉の連携（農福連携）による遊休農地解消に向けた取り組みが必

問 百年の計としての土地政策を 答 いろんな施策について 着実に進めていきたい



桑名

遊休農地の解消と障害者の雇用確保という一石二鳥の妙案として、農業と福祉の連携（農福連携）による遊休農地解消に向けた取り組みが必

桑名 JR網干駅から徒歩20分ほどで行けるエリアの市街化調整区域について、市街化区域への見直しを行い、駅近郊という好立地を生かし、企業誘致や学校誘致など、百年の計としてのまちづくりが必要だと思うが、町長の考えは。



農地パトロールの様子

町長 障害がある方の雇用や田んぼはあるが荒れてしまっていて困っている方など、それらに対応した様々な施策について、各部署で研究をしながら着実に進めていきたいと考えている。まだ課題が残っているものは、行政改革の中で着実な対話をしていきたい。

要だと思うが、町長の考えは。



首藤 佳隆 議員

教育長職務代理者 子どもたちの声を大事にし

問 校則は時代に合っているか 答 子どもたちの声を大事に、 見直していきたい



首藤

制服のジェンダーレス化については、太子東中学校でも生徒アンケートがあり、女子の85・4%がスラックスが選択肢にあつたらしいと思うと答えているが。

首藤 ここ数年、髪型のツーブロックを認める学校が急増している。近隣の龍野東中学校でもツーブロックがすでに許可され、令和5年度から制服のスラックス選択性が導入される。これが時代の流れだと思うが。



制服のジェンダーレス化

首藤 子どもたちが自ら考えて提案してくることを頭ごなしに否定するのではなく、真摯に受け止めて話し合っ

首藤 子どもたちが自ら考えて提案してくることを頭ごなしに否定するのではなく、真摯に受け止めて話し合っ

令和5年3月定例会議決結果

全員賛成で可決・同意・採択した議案等

議案名	
令和4年度補正予算	一般会計補正予算(第7号)
	国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
	介護保険特別会計補正予算(第4号)
	後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)
	墓園事業特別会計補正予算(第1号)
	水道事業会計補正予算(第5号)
令和5年度予算	一般会計予算
	国民健康保険特別会計予算
	介護保険特別会計予算
	後期高齢者医療特別会計予算
	墓園事業特別会計予算
	水道事業会計予算
その他	町道路線の認定
	発議 太子町議会の個人情報の保護に関する条例の制定
議案名	男女共同参画プラン策定委員会条例の制定
	報酬及び費用弁償に関する条例(一部改正)
	保健福祉会館の設置及び管理に関する条例(一部改正)
	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例(一部改正)
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例(一部改正)
	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例(一部改正)
	国民健康保険条例(一部改正)
	国民健康保険税条例(一部改正)
	いじめ防止対策推進条例の制定
	下水道条例(一部改正)
諮問	人権擁護委員の推せんにつき意見を求めること
	同意 教育委員会の教育長の任命につき同意を求めること
請願	消費者被害を防止、救済するため、特定商取引法の抜本的な法改正を求める意見書を政府等に提出することを求める請願
	意見書案 「特定商取引法平成28年改正における5年後見直しに基づく同法の抜本的改正」を求める意見書

「太子町議会議員の通称名の使用に関する規程」を制定しました

太子町議会では、多様な人材が議会に参画しやすくなるように、議員の通称名の使用に関する規程を制定しました。(施行日：令和5年4月1日)

使用できる通称名は次のとおりです。

- ①公職選挙法施行令(昭和25年政令第89号)第89条第5項において準用する同令第88条第8項の規定による認定を受けた場合→当該認定を受けた通称
- ②婚姻、養子縁組等の事由により戸籍等に記載された氏を変更した場合→変更前の氏

一般質問

定例会2、3日目(3月1、2日)の一般質問に8人の議員が登壇し、町執行機関に対し行政の在り方などを質問し、議論が行われた。

質問者	質問	掲載頁
桑名 幸夫	太子町の土地政策について	P9
首藤 佳隆	中学校の校則は時代に沿っているか	P9
中藪 清志	町長の施政方針を基に、これからの太子町の姿を問う	P10
吉田 正之	町長の施政方針の内容について問う	P10
	令和5年度当初予算について	
井村 淳子	特殊詐欺被害を防止する防犯機能付き電話機購入費に県の補助制度の活用を	P11
	国の結婚新生活支援事業の活用で新婚さんを経済的に支援しよう ・性的マイノリティ(性的少数者)への配慮の観点から、申請書等における性別欄の廃止、見直しを求める	
清原 良典	コンプライアンス体制の確立について	P11
	ゴミ収集運搬経費削減について	
森田 哲夫	気候変動による地球温暖化対策について	P12
	新型コロナウイルスと共存するポストコロナ社会について	
出原 賢治	町の行財政改革を進めるにあたって(町長施政方針について)	P12

マークのあるテーマを掲載しています。その他のテーマ、全文は会議録・動画をご覧ください。 各QRコードから動画をご覧いただけます。



井村 淳子 議員

井村 県の結婚
新生活支援事業
は、新居の購入
費・家賃・敷金

結婚新生活を
経済的に支援
しよう

問 特殊詐欺被害防止の 電話機購入費用へ助成を 答 県補助事業を活用し、 実施する予定である



生活福祉部長 本町、兵庫県ともに、特殊詐欺被害が増加傾向である。この補助事業で防犯機能付き電話機を購入することで、被害防止に大きな効果があるものと考えている。令和5年度に補正予算を計上し、7月から実施する予定である。



*特殊詐欺とは、被害者に電話をかけ、対面することなく現金等をだまし取る犯罪のこと

*防犯機能付き電話機とは、着信前自動警告機能及び自動録音機能の両方を備える機器のこと



清原 良典 議員

清原 ここ数年、
不透明な入札結
果が続いている。
2月には加東市
で官製談合防止
法違反に続き、
公競売入札妨害

問 外部から職員への働きかけの対策は 答 不当要求行為防止対策 実施要綱を制定している



副町長 外部から職員への働きかけの対策は、公務の円滑かつ適正な執行を確保することを目的に、不当要求行為防止対策実施要綱を制定している。また、職員の服務規律集も通知している。

副町長 行政も情報漏えいが判明した段階で、警察に通報するということになる。今のところ、情報漏えいの把握はなく、警察への相談は考えられないが、警察側から協力を求められれば、捜査、話し合いには応じ、協力すべきと考えている。



中藪 清志 議員

問 知恵を絞って行財政改革を進めよ

答 事務の簡素化などを検討していく



中藪 行財政改革として、窓口での記入をマイナンバーカードでの対応にしたり、コンビニでの証明書発行手数料を安くしたりして、コンビニ交付の利用促進をし、窓口業務の軽減や、相談が必要な方の時間に使えるようにできないのか。

町長 事務の簡素化、ペーパーレス化、マイナンバーカードの効果的な活用も行政改革の項目として検討を考えたい。

総務部長 近くのコンビニで住民票等が取れることは、住民の方にもメリットがある。手数料については、行政改革の中で検討したい。

中藪 子育てに係る申請手続などは、スマホで終わらせられるようにしては。

町長 住民基本台帳を中心に関連システムが動いているので、費用や互換性を担当部署と検討していく。

中藪 公約達成のためにだけに、Aの施策の予算を、Bの施策に振る単純なことは誰でもできる。そうではなく、知恵を絞り、制度の見直し、他市町での取り組み、民間などの情報収集を行い、関係各所や住民と協議などすべきだ。

町長 ご指摘のように、いろいろな方々の知恵、先進事例、効率的な事例などを総合的に研究し、指導を受けながら、前向きに検討したいと思う。

問 町長施政方針について問う

答 和のまち太子をめざし実行していく



吉田 正之 議員

吉田 聖徳太子1400年プロジェクトは、今後に繋げるべきだ。

町長 中心的な役割を担った組織と協定を結び、住民主体のまちづくりの輪を持続可能な目標SDGsに繋げる。

吉田 各種補助金は、本来に必要としている人に渡る仕組みになっているのか。特にIT導入については、デジタル機器を使う能力を高める必要がある。

経済建設部長 商工会と連携したセミナー等で、IT機器への理解や操作熟度を高めたい。

吉田 用途地域見直しについては、「地域未来投資促進法」を活用すべきではないか。

経済建設部長 促進法

吉田 水道会計予算の消費税の計算はでたらめでは。

経済建設部長 当初予算は不測の事態を考慮して計上している。今後、適正な予算計上に努めたい。

吉田 子育て支援の充実、働く場所と高等専門学校を創ることによりできるのでは。

経済建設部長 太子町に戻って就職したい方を対象に、町内企業への就職の選択肢を増やすために、奨学金の返済負担軽減制度を検討する。

令和5年度当初予算について

あの日あの時あの質問 どうなった 以前の

あの答弁

以前の定例会での一般質問が、その後どのように反映されたかを追跡！

201号 令和4年1月25日発行より

質疑

学童保育園の待機児童数
と今後の対応は

答弁

令和3年11月1日現在の待機児童数は石海9人、太田12人である。その解消に向けて石海学童は2階和室を改修し、太田学童は太田幼稚園敷地内に2階建てプレハブ教室を建設予定である。

令和5年3月末現在

その後

待機児童数はゼロとなった。

- ①石海学童の現施設で未使用である2階和室の仕切りを取って保育室に改修し、受け入れ児童の定員を100名⇒120名に増やした。
- ②既存の太田幼稚園北園舎を解体し、その跡地に新学童保育園（2階建て）を建設し、受け入れ児童の定員を200名⇒220名に増やした。



太田学童 太田幼稚園跡地に建設した2階建てプレハブ教室内部

議会ICT化推進特別委員会

議会のペーパーレス化・効率化を目指して

令和4年3月に設置された議会ICT化推進特別委員会は、5回の委員会、3回の委員協議等で議論を重ね、調査・研究を行った。紙媒体で審議が行われている現在の議会に対して、タブレット端末導入によりペーパーレス化を図るとともに、議会事務の効率化、議会の活性化等をめざしている。

タブレット端末導入に向け、デモ機を用いて機器の仕様や通信方法などを具体的に検証、機器使用におけるルールを検討し規程の改正案も作成した。令和4年度中に機器購入の予定であったが、半導体不足の影響により機器の調達計画通りに進まず、予算執行を取りやめ、令和5年度に改めて予算化する措置をとった。

最終提言を取りまとめ、3月定例会において報告した。

所管事務調査報告書より(抜粋)

- ・「太子町議会タブレット端末等の使用に関する規程」の委員会案を作成し、令和4年12月の全員協議会において共有・確認した。
- ・議会のICT化は息の長い活動であり、機器の性能や通信技術も日進月歩である。太子町議会は、議会の効率化と質の向上、より開かれた議会の実現、町民にとっての有用性向上といった当初の目的を忘れることなく、ICTを活用した議会改革に継続して取り組む。

問 温室効果ガスの削減目標は

答 2030年までに48%削減をめざす



森田 哲夫 議員

森田 脱炭素社会にむけた具体的な取組みと、温室効果ガス排出の削減目標は、生活福祉部長 来年度環境講演会を開催し、広く町民に協力を求める。

総務部長 全庁あげて体制強化に努めると共に、ボランティア団体との連携も深め、共助体制の中で救助防災体制を整備する。



新型コロナ対策

森田 3年間の新型コロナ対策の検証とポストコロナ社会にむけての方策は。

生活福祉部長 各施設の意見をアンケートで集め、今後、検証する。

森田 新たな強毒性の感染症発生時への対応は。

町長 感染対策を基本にさらに対策を進める。

問 大きな目標を持った行財政改革を

答 町民がベース、共通理解をもって進める



出原 賢治 議員

出原 行政改革推進本部設置の目的や背景は、総務部長 町全体の施策や事務事業の評価・検証を行うとともに、先送りされてきた懸案事項についても一定の方向性を出したい。

出原 事業の必要性や優先順位を判断する上で、何を基準に考えるか、目的意識を一致させて進めることが大切だ。町民の生活がよくなること、町の未来に向けた発展、この2点に尽きるのではない。

総務部長 行政改革を執り行う色々な協業の中で、意見を交わしながら、取捨選択する事業が出てくると考えている。

出原 行政改革は常に考えていかなければならない。時代やニーズ

は変わっていくから、行政の在り方も不断の見直しが必要と思うが、総務部長 社会情勢等の変化の中で、迅速に対応できる組織を考えたい。組織改編等についても段階を踏んで実施していきたい。

出原 どの施策に関しても、大きな目標を忘れずに共有した上で取り組んで頂きたい。

町長 町民の命と財産を守る、安心・安全な太子町をつくる、これがベースだ。それが抜けないように共通理解をもって進める。「この町に住んでよかった」と思われる町を基本とした行政改革を、整理し情報共有する。

総務経済建設常任委員会

当局に3つの提言を行う

1月12日・2月9日

課題調査

各委員の意見をもとに、調査報告書を取りまとめた。内容は以下のとおり。

総合治水の強化と大雨から住民の命と暮らしを守るために

近年、全国的に局地的集中豪雨が多発しており、太子町でも冠水・浸水による被害が深刻化している。そのため、現状の水路等を雨水幹線として整備する方策が最善である。

住民の安全・安心のために、今出来ることに取り組みつつ10年20年先を見越した計画をしっかりと立て、遅延なく着実に事業（工事）を推進する必要がある。

【提言】

①大津茂川右岸第1排水区の※雨水1.4号幹線整備事業について、速やかに完了させること。
②大津茂川左岸第1排水区の浸水対策事業（田中地区の調整池計画）の早期実現に取り組むこと。

③大津茂川右岸第3排水区（太子西中学校、西及び南側エリア）の整備計画を早期に確立すること。

3月9日

付託案件審査

付託された条例3件、町道路線の認定1件、特別会計予算2件の審査を行った。全ての案件を全員賛成で可決すべきものとして本会議に報告した。

町道路線の認定（2路線）

●主な質疑応答

問 道路側溝については二次製品の使用が増えているが、担当課として指示しているのか。

答 開発業者との協議の際に指示している。



町道路線の現地確認の様子

男女共同参画プラン策定委員会条例の制定

●主な質疑応答

問 5年ごとの改訂であるが、今回のよう

な点が見直されるのか。

答 女性活躍・男女共同参画の重点方針2022（女性版骨太の方針2022）の中で示された女性の経済的自立、女性が尊厳と誇りを持つて生きられる社会の実現、男性の家庭・地域社会における活躍、女性の登用目標達成といった点である。

報酬及び費用弁償に関する条例（一部改正）

●主な質疑応答

問 消防団の団員報酬で「災害以外に関する出勤」とあるが何か。

答 訓練、分団長会議、防火パレード、出初式などを見込んでいる。これらについて、1件につき1,000円を支払う予定である。

下水道条例（一部改正）

●主な質疑応答

問 「皮革産業対策の具体的推進に係る協定書」の内容は。

答 皮革排水の使用料単価について協議を行い、令和9年度に250円（税抜）から273円（税抜）に上げることで合意が得られ協定を結んだ。

水道事業会計予算

●主な質疑応答

問 沖代水源地電気室・ポンプ室撤去とあるが災害用としても使えなくなるのか。

答 今後井戸としても利用しないことから、令和6年3月末を目処に建物やポンプなど全て撤去予定である。

下水道事業会計予算

●主な質疑応答

問 雨水1.4号幹線整備事業が大幅に遅れているが、今後の予定は。

答 工事着手に先立ち通学路の変更が生じ、その材料の手配や工事に時間を要した。本体工事は令和6年度末に、舗装やNTTケーブル等の復旧は令和7年度中の完了を予定している。

【雨水1.4号幹線の概要】

鶴、東保、東南、東出の一部地域における、浸水被害の軽減を図るため、昭和61、62年度の2カ年において、全長680mのうち、下流側の約510mが整備されたが、上流側（マックスバリュの南から西側交差点）の約170mが未整備のまま残っていた。現在、浸水解消に向け未整備区間の工事を進めている。

福祉文教常任委員会

2つの課題調査を終了した

1月11日・2月8日

課題調査

各委員の意見をもとに、調査報告書を取りまとめた。内容は以下のとおり。

情報技術の活用による地域福祉と新たな地域コミュニティの形について

【提言】

①負担が大きくなりがちな民生委員等に対して、他の自治体の取り組みなどを研究し、少しでも負担軽減できるような情報技術の活用を取り入れること。

②情報技術の活用にあたっては、行政からの情報発信が一方通行にならないよう、双方向の発信ができるものを



研究し、携帯電話等のアプリなどの活用も検討すること。

安心安全の地域医療と救急医療体制の実現について

【提言】

①24時間いつでも、救急医療の情報にアクセスできるように、ホームページ等を充実させ町民に周知すること。

②中播磨及び西播磨圏域の基幹病院・消防署・自治体がそれぞれの役割を共有しネットワークを確立すること。

3月7日

付託案件審査

条例7件および特別会計予算4件と請願1件の審査を行った。全ての案件を全員賛成で可決すべきものとして本会議に報告した。

いじめ防止対策推進条例

●主な質疑応答

問 重大な事態が発生した場合、教育委員会が隠蔽せずに対処しているかが問われるのでは。

答 教育委員会が中立な調査をする。納得いかない場合は、町長部局で再調査委員会に諮り第三者的な見方で問題を解決していく。

国民健康保険 特別会計予算

●主な質疑応答

問 傷病手当金を15万円計上している理由は。

答 新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者に対し支給するもので、令和4年度は14名の申請があった。

介護保険特別会計予算

●主な質疑応答

問 予算規模が大きくなっているが理由は。

答 保険給付費の予算は、若干抑えてはいるが、介護認定を受けられる方が増えてきている。

後期高齢者医療 特別会計予算

●主な質疑応答

問 前年度予算額に比べるとかなり増えていると思うが理由は。

答 後期高齢者医療制度は75歳以上の方が加入する保険となっている。団塊の世代が国民健康保険や被用者保険から移行されていることが主な要因である。

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例（一部改正）

●主な質疑応答

問 「懲戒に係る権限の濫用禁止」を削除した意図・目的は。

答 民法にこの条文があることによって、保護者が誤解をして子供

に体罰を与える事例が起きていることから、今回、民法が改正された。

その他付託された議案等
保健福祉会館の設置及び管理に関する条例（一部改正）

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例（一部改正）

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例（一部改正）

国民健康保険条例（一部改正）

国民健康保険税条例（一部改正）

墓園事業特別会計予算
消費者被害を防止、救済するため、特定商取引法の抜本的な法改正を求める意見書を政府等に提出することを求める請願

太子町! あれこれピックアップ♪

多文化共生を目指して……………

「太子日本語教室」



アットホームな雰囲気でも活発な対話が続く教室

で、総勢31名。太子町内の外国人が、地域や職場で安心して生活し交流も図れるように、必要となる日本語の学習支援を行っています。言葉にとどまらず、地域の文化やルール、生活スタイルをも伝える多文化共生を目指した取り組みです。

ボランティアグループが発足したのは2014年1月。県国際交流協会の指導による日本語学習支援養成講座を受講し、日本語指導の実践的な研修を行うこと1年、翌2015年の1月に教室開講にこぎつけました。当時の太子町では、外国人への支援が乏しい状況だったそうです。以来8年間、400回を超える教室の受講者数はのべ2,786名に達します。教室を開

土曜日の午後、役場敷地内にある地域交流館の2階。一つの会議机を数人ずつが囲んで、にぎやかな対話の音が響いています。「太子日本語教室」を受講する外国人の皆さんと、教室を支えるボランティア講師の方々がいます。参加していたフィリピン人の女性は、「家族のような温かさがあり、楽しい」と言います。

年齢や国籍、職業も様々な学習登録者は現在83名。ベトナム、ミャンマー、インドネシアなどアジアの方が多い。来日した時期も様々、日本語の習熟度に合わせた教材を選択しマンツーマンに近い形がとられています。講師を務めるのは「太子日本語学習支援グループ」の皆さん

くことに加え、年2回の交流会では、そば打ち体験や和服の着付け、地元高校生との交流や防災に関する出前講座受講など、様々なイベントを実施してきました。太子町に在住する外国人の方は309人（令和5年3月末現在）、太



交流活動に尽力した個人・団体に贈られる『草の根国際功労賞』を受賞しました。

子町民の約1%に当たります。受講者から、「言葉の壁が高く日本で暮らしていくのは大変。日本語教室では、子育てや買い物についての色々な情報も得られるので助かっている」との感想を聞きました。技能実習生として働く人も増え、こうした取り組みの重要性はますます高まっていくと思われます。行政からの情報もおそらくは伝わりにくい中、外国人同士のネットワーク形成や「居場所づくり」といった意味でも貴重な活動となっています。

来日した人の中には、契約期間が終われば短期で帰る方もおられます。それでもグループの代表・松本一己さんは言います。「この地域での生活や交流に満足してもらい、帰国した母国で日本や太子町の素晴らしさを伝えてもらいたい。」

（出原賢治 記）

開催場所・日時

地域交流館2階
・土曜日（月3回程度）13:30～15:30
・日曜日（月3回程度）10:00～12:00
太田公民館
・土曜日（隔週）16:15～17:45

詳細はHPをご覧ください。

お申し込みは企画政策課まで
☎ 079-277-5998



6月定例会予定

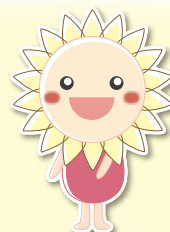
- ・5月30日（火）【第1日／提案説明】
- ・6月5日（月）【第2日／一般質問】
- ・6月6日（火）【第3日／一般質問】
- ・6月7日（水）【第4日／議案質疑】
- ・6月19日（月）【第5日／討論・採決】

議会傍聴に お越しください!



◆お知らせ

6月定例会の予定は、左記のとおりですが、変更する場合がありますので、正式日程はホームページまたは議会事務局までお問い合わせ下さい。



太子町議会だより
マスコットキャラクター
たいしん

編集後記

町民の皆さんにできるだけわかりやすく議会の情報をお伝えするため編集してきました。4月には新たな議員が選ばれます。和するところを培い「新たな太子町の飛躍と発展」を願っています。1年間ありがとうございました。

（森田哲夫 記）

あなたの「声」を お聴かせください

議会だよりを
読んでのご感想など
お聴かせください。



お問い合わせは 太子町議会事務局 まで

◆編集
広報広聴委員会
委員長 森田 哲夫
副委員長 出原 賢治
委員 藤澤 元之介
井村 淳子
首藤 佳隆
中数 清志